

生活科学学習指導略案

1年3組 28名 指導者 田代宗輔

本授業では、以下の検証を行うものである。

- 場の設定の工夫により、子ども同士がかかわり合いながら、主体的に学びに向かう活動が展開できたか。
- 教師の実演から、どんなシャボン玉を作りたいか話し合い、子ども一人一人が「やってみよう」という意欲が高まる導入の工夫ができたか。

1 単 元 なつとあそぼう

2 指導計画（総時数11時間）

過 程	主 な 学 習 活 動 【評価規準】	時 間
であう みつける	1 校内にいる生き物や自然の様子を観察し、「夏」を実感する。 【気：諸感覚を使って動植物を観察し、夏の自然の様子に気付いている。】	2
かかわる	2 夏の遊びを楽しむ。 【思：自然や身近な物を利用した遊びを考え、工夫しながら楽しんでいる。】	4 (本時)
	3 公園に行き、みんなで遊ぶ。 【気：みんなで使う場所には、マナーやルールがあることや友達と一緒に遊ぶ楽しさに気付いている。】	4
つたえあう つなげる	4 夏の自然の様子や夏の遊びを通して、気付いたことや本格化する夏にやってみたいことを話し合う。 【関：夏の自然の様子や遊びについて進んで友だちに伝えようとしたり、夏休みの生活に思いをはせながら、夏を楽しもうとしたりしている。】	1

3 本 時（6／11）

(1) 目 標

自分が作ってみたいシャボン玉の大きさや数を実現するために、友達とかかわり合いながら工夫して、シャボン玉遊びを楽しむことができるようにする。

(2) 評価規準と評価の視点

シャボン玉遊びを通して、自分が作ってみたい玉の大きさや形、数を実現するために工夫したり考えたりしている。

【活動や体験についての思考・表現】

《評価の視点》

- 大きな玉を作るには、ストローから息をゆっくり出すとできたよ。
- たくさん玉を作るには、ストローから息をふうっと出すといいよ。
- どんな形の道具でシャボン玉を作っても、丸い玉になったよ。
- ストローの先を切って開くと大きいシャボン玉ができたよ。

(3) 指導に当たって

「であう・みつける」活動では、教師の実演からシャボン玉の作り方や手順、どんなシャボン玉を作りたいかを話し合わせることで、活動の見通しをもちながら学習のめあてにつなげていくようにする。「かかわる」活動では、様々な太さのストロー、石けん、せんたくのり、ぬるま湯、はさみを準備しておく。そうすることで、ストローの太さの違いによってできるシャボン玉の大きさ、石けんの量や溶かす温度、ストローを切ることによる工夫など、様々な気付きの場を設定する。その過程の中で、用具の操作技能の習得や友だちとの直接交流を通じた、かかわり合いの楽しさを味わえるようにする。

「つたえあう・つなげる」活動では、本時の活動を振り返る中で、気付いたことや工夫したこと、友達との交流などを称賛することで、気付きを共有化し、気付きの質を高めていくようにする。

過程	時間	形態	主な学習活動と指導の手立て・評価	教材等
であう・みつける	5	みんなで	<p>1 教師の実演とシャボン玉液の作り方, 手順を見る。</p> <p>〔先生より大きなシャボン玉を作りたいな。シャボン玉は, 家にある石けんでも作れるんだな。シャボン玉液の作り方を初めて知ったよ。自分にもできそうだな。〕</p> <p>2 本時のめあてをつかむ。</p> <p>てづくりのしゃぼんだまをつくってとばそう。</p>	<p>無添加石けん 太さの違う ストロー おろしがね ぬるま湯 せんたくのり はさみ</p> <p>めあて 黒板</p>
かかわる	35	ひとりで・みんなで	<p>3 材料の種類とシャボン玉遊びをする際の約束を確認し, 石けんを粉にする。</p> <p>〔石けんを粉にしたよ。大根おろしと似ているね。いろいろな太さのストローがあるよ。ハサミを持って歩くと危ないよ。シャボン玉液を飲み込まないようにストローは下向きに使うよ。〕</p> <p>4 シャボン玉遊びを楽しむ。</p> <p>〔石けんを増やしたらシャボン玉は割れにくくなるのかな。ストローの先を切っている人がいるよ。どうしてだろう。石けんをたくさん入れたら, 液がどろどろになったよ。入れすぎたらいけないな。ぬるま湯とせんたくのりを使うとどうなるのかな。〕</p>	<p>※ シャボン玉遊びを通して, 自分が作ってみたい玉の大きさや形, 数を実現するために工夫したり考えたりしている。</p> <p>(問いかけ・つぶやき・対話)</p> <p>○ 様々な気づきを得たり, 工夫したりしている子どもには, 称賛し, さらに工夫したり友だちにアドバイスしたりするよう言葉掛けをする。</p> <p>○ 活動に戸惑っている子どもには, 友だちのやり方を参考にしするよう助言したり, 個別に言葉掛けをしたりする。</p>
つたえあう・つなげる	5	みんなで	<p>5 活動を振り返り, 活動の感想や工夫したことを発表する。</p> <p>〔大きなシャボン玉を作るには, 太いストローを使ったよ。ストローの先を切って広げたら大きなシャボン玉ができたよ。シャボン玉液にせんたくのりを混ぜたら割れにくくなったよ。ぬるま湯の方が石けんの粉がよく溶けると友達に聞いたよ。〕</p> <p>6 後片付けをする。</p>	<p>活動をを通して気付いたことや工夫したことを称賛し, 価値付けることで, 個の気づきを全体で共有化し, 気づきの質を高めていくようにする。</p> <p>道具を適切に片付けるよう言葉かけを行い, 見届けを行う。</p> <p>ぞうきん液を集めるバケツ CD</p>